

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	体育				
担当者氏名	北島 奈津				
授業方法	講義	単位・必選	1・選択必修	開講年次・開講期	1年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

この授業では、器械運動（マット）と球技（バスケットボール）を通して、基本的な技能を習得するとともに、その指導方法を考える。

《テキスト》

授業時間中に必要に応じて資料を配布する。

《参考図書》

授業時間中に必要に応じて紹介する。

《授業の到達目標》

個人の技能の習得・挑戦、グループ活動での練習・学びあいを主軸として、各技能の高め方、指導法の基礎知識、アイディアの共有と実践力を獲得する。

《授業時間外学習》

日頃から、意識して体を動かし体力をつける。けが防止のため授業時間外でもストレッチ等を行うことを望む。

《成績評価の方法》

・遅刻、早退は15分以内と規定する。
 ・評価は、平常点（出席率、参加意欲、授業の取り組み方、態度など）40%、各種目の達成度 60%（授業内レポート10%含む）※必ず運動（スポーツ）に適した服装に更衣し、運動に適したシューズを履くこと。筆記用具は毎時間持ってくること。

《備考（教員経験の有無）》

この教科は中学校・高等学校の教員経験に基づき構成しています。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション 体づくり運動	授業の概要・注意事項の説明・体づくり運動
2	体づくり運動・マット運動	マット運動の基礎運動・補助法、指導法・（バランス・前転・後転）
3	マット運動	マット運動（開脚前転・開脚後転）
4	マット運動	マット運動（伸膝前転・伸膝後転・倒立前転）
5	マット運動	マット運動（倒立前転・側転）
6	マット運動・演技構成	マット運動・連続運動・演技構成 指導法
7	マット指導法実践	マット運動・演技発表練習 指導法実践・検証
8	マット演技発表	マット運動演技発表 指導方法実践・検証
9	バスケットボール	ルール説明・パス・ドリブル・シュート
10	バスケットボール	パス・ドリブル・シュート
11	バスケットボール	ミニゲーム
12	バスケットボール	ゲーム
13	バスケットボール	トーナメント戦 スキルテスト対策
14	バスケットボール	トーナメント戦 スキルテスト
15	軽スポーツ 授業内レポート	ゲーム・授業内レポート